



あなたに寄り添い、今日も動く!

# よいたまみご通信

第25号  
2025年 初春号

発行：依田 眞美子松原市議会議員  
〒580-0044 松原市田井城 2-2-2-402  
TEL&FAX：072-334-2281



## ごあいさつ

新しい年『2025年』が始まりました。新年は天候にも恵まれ、皆さまお健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。

本年は節目の年であり2月1日には松原市市政施行70周年を迎えます。4月13日から大阪では55年振りとなる大阪・関西万博が開催されます。様々なお声のある中ですが、無事故で最終日を迎えていただきたいと願います。

この度の通信は令和6年第4回定例会(福祉文教委員会)で、①児童生徒への主権者教育について ②障害者支援について ③自ら介護予防に取り組む方への支援について 質問の要旨を掲載いたしました。一読いただけると嬉しいです。

この1年皆さまにとって平穏で良き出会いのある巳年となりますよう心よりお祈り申し上げます。本年も感謝の気持ちを胸に、懸命に頑張っています。どうぞよろしくお願いいたします。



## インフルエンザ感染が拡大しています!

### 改めて手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染対策の徹底を!

- ★外から帰ったときは、「手洗い」をしましょう。
- ★室内の乾燥に気を付け、適度な湿度を保ちましょう。
- ★室内ではこまめに換気をしましょう。
- ★日ごろから十分な栄養や睡眠をとりましょう。
- ★流行期間中は、人ごみを避けましょう。



## お米で家計を応援!

1世帯あたり米5kg(1袋)を配布!

締切迫る!

令和7年1月31日(金)までお申込みをお忘れなく!



※お申込みは返信ハガキまたはWebのどちらか一方。

## よりのまみの 活・動・報・告



▲天美南小 避難所運営勉強会(防災士会)



▲年末のご挨拶回り



▲麒麟草の伐採 田井城4丁目



▲歩道 草の伐採 阿保6丁目



▲大阪新春互礼会



▲松原市消防出初式



▲二十歳の集い



▲マンション管理組合理事会



▲新春街頭 in 河内天美駅



▲高見の里駅立ち



▲見守り隊

令和6年 第4回定例会 令和6年12月13日

福祉文教委員会

一般質問



QRコードから議会の映像が見れます ▲



## 児童生徒への主権者教育について

**問** 教育委員会として主権者教育をどのように捉えているのか、認識について教えていただきたい。

**答** 政治に参加するための知識を得るとともに、市民の一人であることを自覚し、自己決定をしていくための資質能力を育成する上で重要だと考える。

**問** 学校教育の中で実践的な取り組みとは？

**答** 班づくりにおいて、班長を選ぶことや自治運営のために高学年で委員会活動を行うことなど。

**問** 中学校においてはいかがか？

**答** 班ごとに架空の政党のマニフェストを作り、それらを発表したうえで学級での模擬投票を行っている。



また生徒会本部役員の投票では、立候補を募り、立会演説会、応援演説を経て投票を行い代表者を決めている。

**問** 市の取り組みとしては、子ども議会(小中学校より1名選出の児童生徒が本会議場で市長に質問を行う)の他に、選挙管理委員会でも学校に出向いて出前講座を実施していると聞かすが、どの様な内容か？

**答** 小学校6年生を対象に、「レッツ選挙体験」のタイトルで映像を作成し、興味を持ってもらえるよう選挙に関連するクイズを出したり、普段使用している投票箱や記載台を使って投票し、開票の際には開票所で使用している計数機で投票数を数え、開票の雰囲気を経験できる。



**要望** 小6生は6年後・中3生は3年後には18歳。これからの選挙の意味や投票することの大切さを学び、議員との意見交換会等で市議会を知ってもらい、将来議員になり松原市をよくしたい等と思ってもらいたい。

## 障害者支援について

**問** 過日の市民ロビーでの賑わいのあった作品展について教えていただきたい。

**答** 12月3日～9日の障害者週間に合わせ4日～6日まで障害児・者作品展、はーとぴあショップ(福祉事業所の自主製品販)、お茶席や相談会などを行った。

5年ぶりに当事者団体である松原市聴覚障害者協会のお茶席や社会福祉法人風媒花、バオバブ福祉会の喫茶スマイルも開催をした。

**問** 令和2年9月に松原市手話言語条例が制定され、以前より手話の普及啓発に取り組んでいただいているが、手話の普及についての取り組みは？

**答** 手話や聴覚障害者への理解を深めていただくために手話教室を開催し、当事者が小中学校に出向いて、講演や手話体験、質問の時間を設け、聴覚障害者への理解を深める授業を行っている。

ホームページには「手話デジタルブック」を掲載し手話でのあいさつや障害の特性など写真を交えて説明している。



手話デジタルブック

**問** 9月23日を「手話言語の国際デー」とし、近年この日にブルーライトアップの取り組みがされていると聞く。「手話言語国際デー」の啓発と併せて取り組んでいただけないか？

**答** 今後とも、ろう者への理解の輪を広げ、手話の普及を行うため様々な媒体で周知啓発を行う。ブルーライトアップについては、当事者団体と実施に向けて相談していきたい。

**要望** 令和7年は市政施行70周年の記念の年でもある。聴覚障害の方々を思いを形にしていきたい。

## 自ら介護予防に取り組む方への支援について

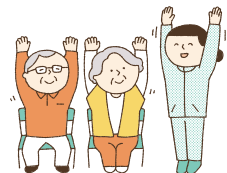
**問** 要介護2～5にならないようにするために、健康寿命を延ばしたいと思わないか？

**答** 介護予防費抑制を含め、いつまでも住み慣れたまちで元気に生活していただけるよう、様々な介護予防にチャレンジしてまいりたい。

**問** 令和6年度において、介護予防事業として取り組んでいる事業の内容は？

**答** 転倒予防教室・こころと体のはつらつ教室・レッツ筋トレ教室など。春・秋開催する「元希者の集い」や元希者カフェなど外出するきっかけづくりも実施している。

また、きらり活動事業についても、ボランティアポイントを付与することで社会貢献による、いきがいにつながる事業を行っている。今回きらり活動事業にアプリを導入し活動の場を広げていく。



**問** 他の自治体でフィットネスジムなどを利用されている方へ支援されているところはありますか？

**答** 千葉市において、初めての利用に限り料金の一部を市が補助をしている。

**問** 市が主催されている介護予防事業に参加せず、自費でプール・ジム・フィットネスなどで健康維持に努めている方もおられる。市独自の支援策を検討できないか？

**答** ジムなどのフィットネス利用者への支援については、限られた財源の問題があるので、他市の状況等に注視し効果等について研究していく。

**問** では介護予防事業きらり活動が、自ら健康への取り組みについてポイント付与をしていく中で、民間のジムなどを利用されている方へのポイント付与はいかがか？

**答** ご自身の健康づくりに取り組まれる方のモチベーションの上昇や利用者の増加等の効果を含め、検討させていただく。

**要望** 少ない年金の中からも筋力をつけて、いつまでも元気で長生きをしたいと頑張っておられる方が多くいらっしゃる。まずは、きらりポイントの付与。そして千葉市のようなシニアフィットネス習慣普及事業などの支援策を実現していただきたいとお願いをする。

